

## Ⅱ つくり育てる漁業技術研修

### 1. 研修の目的

漁業就業者に対し資源管理や栽培漁業等に関する知識及び技術を修得させるとともに、漁村における指導的役割を果たそうとする者に対し指導に必要な知識及び技術を修得させる。

### 2. 研修の実施方針

研修は、つくり育てる漁業の推進、漁村地域の活性化や漁業に関わる組織の活動、漁村において指導的役割を果たす者が必要とする知識・技術等を修得することを目標に、次により実施する。

なお、実施については、他の研修日程との調整を図りながら要望に応じて随時開催する。

- (1) つくり育てる漁業の推進に必要な資源管理、栽培漁業及び漁業経営等に関わる専門的又は最新の知識及び技術の修得
- (2) 漁村において指導的役割を果たすために必要な知識及び技術の修得
- (3) 漁村地域の活性化や漁業に関わる取り組み組織(漁業士・青年部・女性部・漁業部会等)の活動などの助長に必要な知識及び技術の修得

### 3. 主な研修内容

- ・資源管理型漁業に関する情報と取り組みなど。
- ・栽培漁業に関する情報と取り組み、潜水技術講習など。
- ・流通、加工、金融、経営改善等に関する情報と取り組みなど。
- ・社会経済、水産業の情勢、漁村の活性化、経営改善に関する情報と取り組み。
- ・組織活動、漁村地域活動及び活性化に関わる情報と取り組みなど。
- ・海洋環境に関する情報及び取り組みなど。